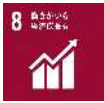


令和 5 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

総合計画 の区分	挑 戦	なりわいづくり											
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確認する											
項 目		観光客受入体制の整備											
取組の内容		「団体旅行から個人旅行へ」又「量から質を求める旅」の変化に対応するため、対馬来訪者一人一人の観光の質を高め、観光消費額の増加、観光満足度の向上を目指した受入体制の整備を実施します。											
指標（数値目標）		○宿泊施設等の施設整備の実施 （施設整備件数：6件） ○観光満足度調査の実施 （対象事業者 100施設 回答数 500件）											
SDGs指標		 						達成時期		令和 6 月 3 月			
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
宿泊施設等の施設整備													
観光満足度調査													

課名等	観光商工課	全体	11
		個別	03-01

指標に対する実績	○宿泊施設等の施設整備の実施 （施設整備件数：7件） ○観光満足度調査の実施 （対象事業者 102施設 回答数 1,071件）		
評価	観光客のリクエスト（トイレ、カーナビ等）に対応した施設整備（宿泊施設3件、飲食店3件、レンタカー事業者1件）による受入体制の強化につながりました。 観光満足度調査結果のフィードバックによる事業者のおもてなしに対する意識が高まりました。		
	評価記号	○	
今後の展開	金田城などの歴史や自然、食、トレッキングなど複数のコンテンツを組み合わせた「質の観光」、満足度の高い「持続可能な観光」に転換し、「観光消費額の増加」「観光満足度の向上」を目標とした、対馬来訪者1人1人の観光の質を高めていきます。		

令和 5 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	多様な主体によるしまづくりを推進する											
項 目		国内外の交流の促進											
取組の内容		国際航路の休止中実施できなかった影島区との交流事業、朝鮮通信使に係る交流事業、国際交流協会に係る交流事業を実施します。											
指標（数値目標）		・姉妹都市である韓国釜山広域市影島区で行政交流セミナーの実施 ・釜山朝鮮通信使祭りへの参加 ・日本映像コンテンツ公募展への参加											
SDGs指標		 						達成時期		令和6年3月			
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行政交流セミナーの実施													
釜山朝鮮通信使祭りへの参加													
日本映像コンテンツ公募展への参加													

課名等	文化交流課	全体	12
		個別	03-02

指標 に対する 実績	・12月19日に影島区において行政交流セミナーを実施しました。（対馬市参加者：14名） ・5月6日開催の釜山朝鮮通信使祭りへ参加しました。なお、行列再現については開始直前の降雨により急遽中止となりました。（参加者：20名） ・在釜山日本国総領事館が主催する日本映像コンテンツ公募展に共催として参加し、12月22日総領事公邸で開催された授賞式において対馬招聘賞を授与しました。	
評 価	・国際航路再開後、休止以前に実施していた各種交流事業が実施でき、友好親善が図られました。	
今後の展開	評価記号	○
	・引き続き交流事業を実施し、日韓友好親善に寄与していきます。	

令和 5 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

総合計画 の区分	挑 戦	ふるさとづくり											
	最優先課題	貴重な資産・資源を継承・活用する											
項 目		教育普及事業・調査研究業務の推進											
取組の内容		博物館資料をはじめとする文化財とその価値の認知、博物館活動への理解及び対馬博物館の利用等を促進するため、展覧会、展示解説、イベント、ワークショップ、講演会、シンポジウムなどを実施します。											
指標（数値目標）		開館1周年記念シンポジウム 1回／100人 展覧会 通年／25,000人 ワークショップ等イベント 通年／200人											
SDGs指標								達成時期			令和6年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館1周年記念シンポジウム													
展覧会													
ワークショップ等イベント													

課名等	博物館学芸課	全体	13
		個別	03-03

指標 に 対 す る 実 績	・開館1周年記念のシンポジウムは、106人の参加がありました。 ・各種展覧会は、特別展、平常展、企画展あわせて40,800人の集客がありました。 ・ワークショップ等のイベントは、展示説明会や乗馬体験、標本づくりなど、9つの分野で25件のイベントを開催し、全部で1,498人の参加者がありました。	
評 価	・長く続いたコロナ禍が明け、国内団体旅行客の来館数が増えたため、各指標とも、数値目標を上回る参加者を集めることができました。 - 特に、展覧会とワークショップは多くの人を集めることができました。	
今 後 の 展 開	評価記号	◎
	・近年増加している外国人観光客への対応に配慮しながら、対馬博物館の利用促進を図っていきます。	

令和 5 年度 観光交流商工部 組織目標と成果

総合計画 の区分	挑 戦	なりわいづくり											
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する											
項 目		よりあい処つしまを核とした観光・物産情報の受発信											
取組の内容		福岡市に所在する対馬のアンテナショップ「よりあい処つしま」から対馬の観光・物産情報を発信するとともに、対馬の歴史をテーマにした福岡市内での対馬PRイベント開催や対馬ツアーを実施します。また、大型商業施設において物産イベントを開催します。											
指標（数値目標）		・ 対馬PRイベントの開催：1回 ・ 対馬ツアーの実施：1回 ・ 物産イベントの開催：6回											
SDGs指標		8 働きがい を促す経済 12 つくばる責任 の消費と生産						達成時期			令和6年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「よりあい処つしま」からの情報発信													
対馬PRイベントの開催													
対馬ツアーの実施													
物産イベントの開催													

課名等	福岡事務所	全体	14
		個別	03-04

指標 に対する 実績	・対馬PRイベントの開催 (対馬島"窓会開催 1回) ・対馬ツアーの実施 (交流と国防の最前線ツアー実施 1回) ・物産イベントの開催 (対馬うまいものマルシェ他 9回) (他市との共同出展 2回)	
評 価	対馬PRイベントには85人、対馬ツアーには31人が参加しました。物産イベントでは、大相撲九州場所、木の葉モール橋本など11回出展し、対馬の観光・物産に関する情報を発信しました。	
	評価記号	○
今後の展開	よりあい処つしまの運営サポート、関係機関や生産者・事業者との連携協力によるイベント開催・出展・販路開拓に取り組み、アンテナショップとしての機能を強化します。	